

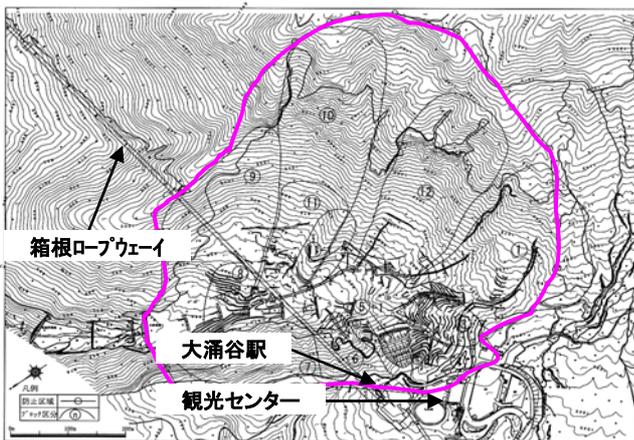
地すべり事業(大涌沢地区)の効果について

自然環境豊かな国土を活かした観光振興の支援について

〈神奈川県足柄下郡箱根町大涌沢地先〉



本区域は、箱根火山の中央火口丘の一つで成層火山である神山の北側に位置する温泉地すべり地帯である。明治43年に死者6名、流失家屋36戸の地すべり災害が発生して以来、度々、地すべりが発生しており、近年では平成13年9月の台風15号により、山腹工や温泉供給施設等が被災したため、災害関連緊急地すべり対策事業、災害復旧事業を実施している。区域周辺は「大涌谷」として知られる景勝地で、崩壊地形や噴気そのものが重要な観光資源となっており、箱根地域の観光の拠点となっている。



地すべり対策事業により観光施設等を保全することで、箱根地域の観光産業（観光客数：約2,000万人、観光客年間消費額：約750億円）を支援できる。

